

世界遺産の琉球聖地を地盤から保護

沖縄県
南城市

グランドセル砕石補強工法

沖縄県南部、知念半島先端に位置する「斎場御嶽」は、世界遺産「琉球王国のグスク及び関連遺産群」のひとつともなっている琉球王国時代の最高の聖地です。

国王による「巡幸巡礼」が毎年行われたほか、最高神女である間得大君の就任儀礼「御新下り」が執り行われるなど、王国最高の聖地とされてきました。ここは、現在においても多くの参拝者を集める心の拠りどころとなっています。

平成29年度に「保存活用計画」、令和3年度に「整備基本計画」が策定され、様々な調査・整備が実施されています。

本工事はこうした事業の一環として進められたもので、参道周辺の路面が降雨で洗掘されてしまっている



状況の改善が計られました。

ここで用いられたのが、岡三リビック納入の「グランドセル」を用いた砕石補強工法。ハニカム状に展開したグランドセルに砕石を充填し、その拘束効果によって安定した路面を形成することで、荷重を分散し、轍掘れや不等沈下を軽減するものです。

特に当地は世界遺産として景観の改変が厳格に規制されていることもあり、仕上げにサンゴ砂利を用いて自然な風合いを持たせながら路盤の強化・安定を図ることができる点は大きな利点となりました。

掲載許可：南城市教育委員会
聖域保全の観点から場内「三庫理」は立入禁止です。



工事概要
 施主：沖縄県南城市
 （教育委員会文化課）
 工事名：令和7年度
 斎場御嶽排水路整備工事
 施工会社：有限会社伸和開発
 商品名：グランドセル 421m²



お国自慢

岡山の白桃

関西支店 立花 夏

私の出身地・岡山県は「晴れの国」。年中温暖で太陽の恵みに溢れています。そんな岡山の至高の味覚が、上品な甘みと高貴な香りの「白桃」です。

その栽培の秘訣は、まだ青くてピンポン玉くらいのおおきさの時期に一つずつ手作業で袋に包む「袋掛け」にあります。日光を遮ることで実が格段に柔らかくなり、ジュシーでとろけるような食感が生まれます。

子供の頃、祖母の袋掛け作業を手伝ったことがあります。果実を傷つけないよう神経を使う大変な作業でした。

シーズンには六月から九月にかけてで、まさに今が旬！様々な品種がある中でも私のお勧めは七月中旬頃から登場する「白鳳」です。酸味が少なく甘みが強く、一口かじれば豊かな果汁が口いっぱいに広がります。

白桃は買ってすぐより常温で少し日にちを置き、柔らかさを帯びてきた頃が最高の食べ頃です。そして、食べる一時間ほど前に冷蔵庫で「少しだけ冷やす」のが甘みを引き立てる一番おいしい食べ方です。冷やしすぎると繊細な甘みが隠れてしまうため、この直前の一時間が鉄則です。

明治時代から先人が守り育て、今では贅沢なパフェなどにも進化している岡山の白桃。岡山を訪れる機会がありましたら、ぜひその美味しさを堪能してみてください。

岡三リビック
商品群

道路・盛土 多数アンカー式補強土壁工法 トリグリッドEX パラリンク フラットパネル RRR工法 EDO-EPS工法
 ダイブラハウエル管 法面・防災 多機能フィルター ミニアンカーDO PDR工法 サビレス100
 維持・管理 ARISライナー工法 SWライナー工法 RCGインナーシリカ Tn-p工法 ローマットHDB
 鉄鋼建材 ライナープレート コルゲートパイプ 景観・環境 ロッキーステージ 斜面いりどり工法 フォトリックアート

完全水没も想定内の補強土壁 福島県大沼郡

多数アンカーW

去る平成23年7月、集中豪雨が福島県と新潟県を襲い、堤防の決壊や土砂崩れを含む多くの被害をもたらしました。福島県只見町では総雨量711mmを記録し、只見川流域でも国道252号が冠水して橋が流失するなど甚大な災害となりました。

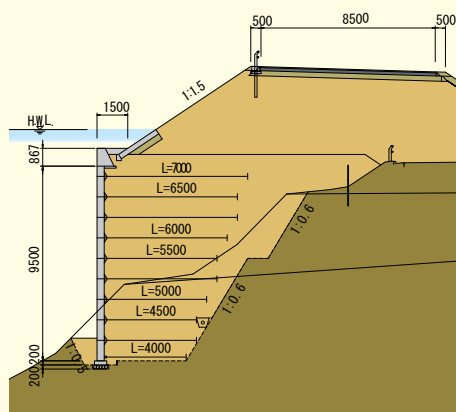
国道252号は近接した代替路がないためその不通は地域の日常生活・経済活動全般に与えた影響も大きく、その復旧計画では災害に強いことがまず第一に求められました。

このうち本工事区間においては冠水を教訓に道路を大幅にかさ上げしつつ、通行困難を生じる現道の狭あいさや急勾配を極力解消し通年で快適に利用できる道路環境への改修を実施。令和6年の春にようやくの完成を見ました。



現場は前面がダム湖となっておりそのHWL(計画高水位)は道路高さにまで迫るため、当該箇所の盛土として採用されたのが「多数アンカーW」。河川護岸として対応した肉厚仕様の壁面材を採用し、延長500mにわたって施工されました。

また裏込めの盛土材は、幅広い種類の盛土材で構築可能な多数アンカー式補強土壁工法の特徴を活かし、水没後の水はけに考慮した透水性の良い砕石を用いています。多数アンカー天端上の法面はHWL時の法面侵食防止のため、布製型枠によるコンクリート張り工とされました。



工事概要

施主: 福島県会津若松建設事務所
工事名: 国道252号水沼工区
施工会社: 滝谷建設工業株式会社
商品名: 多数アンカーW 4,660m²



その初回開催は明治天皇をはじめ大臣職の多くが顔を見せるなど非常に華々しいものとなり、回を重ねて浸透していくかに見えたが、先述の通り賭博イベントでないがために収入が入場料や寄付に頼るしかない厳しい運営が続き、八年契約とされていた国からの借地権の満了とともにこの地での競馬も終焉を迎えたのだった。

鹿鳴館といえは明治一六年に完成し、各国要人を招いて毎夜のように舞踏会が開催されていた国策施設だが、これとは異なり、不忍池競馬は国内の皇族・貴族・財界人の交流を目的にクラブの設立と競技の運営が進められた。これは、英アスコット、仏ロンシャンなどでの競馬が賭博である以前に社交の場であることに倣ったもので、特に、豊かな森に接したロンシャン競馬場を範に、上野の山をかすめつつ不忍池を一周(一六〇〇呎)するコースが作られた。

東京の上野公園に「不忍池」という、蓮の見事な池がある。もともと東京湾に注ぐ川だったものが池となった自然地形だ。実はここ、かつて競馬場だったことがある。明治一七年から二五年にかけて、概ね年二回競馬が開催されていた。ただしここでいう競馬はいわゆるギャンブルではなく、目指したのは「屋外の鹿鳴館」だった。

上野で競馬

徒然月記

記: 編集T



岡三リビング株式会社

東京都港区港南1-8-27 日新ビル ☎03-5782-9080



札幌・盛岡・仙台・高崎・東京・新潟・金沢・長野
静岡・名古屋・大阪・米子・広島・高松・福岡
鹿児島・沖縄・リビング・岡三・リビングベトナム